



新連載

# ありたい姿 探検記



理念は誰ひとり取り残さない



2030年における下川町のありたい姿の目標年はどこから来たのか。SDGsの取組を聞く機会こそ多いですが、内容についてはわからないこともあると思います。

私はSDGsを研究し、かつ2年間にわたって役場でインターシップ等を経験しました。下川大好きな清水瞳が、みなさんと一緒に下川町のありたい姿を探っていきたくての思いで連載をしていくことになりました！

今回はSDGsの概要を簡単に説明します。

皆さんの気になること、知りたいことをできるだけわかりやすく、楽しくお届けします。よろしくお願いします。



SDGs (Sustainable Development Goals) .. 持続可能な開発目標。辞書だと、持続可能な開発とは、将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満たせるような開発。つまり、「今さえよければそれでよし」という考え方を乗り越えよう！という当たり前の目標でした。このように当たり前の考え方だったので、2015年に初めて国連加盟国の全会一致でSDGsが採択されました。下川町の取組である循環型森林経営システムは、自分林が、孫の世代のために50haの木を加工し、森と続くようにとの願いが込められてきた素晴らしい取組で、全国、全世界からも手本とされています。しかし、残念ながらこのままではいけないのが現状で、

ある調査によると、私たち日本人と同じ大量生産・大量消費な暮らしを全人類が送ると地球2・8個分相当の自然資源が必要になるそうです。私たちは当たり前のことですが、私たちが前こそ、たった1つしかない地球を大切に守っていくためにSDGsの17の目標があります。



出典：農林水産省HP

SDGsは私たちの生活の土台となる自然環境や生態系の保護の他にも、格差をなくすことや、働き方改革を進めることなど、私たちのよりよい生活のための目標が盛りだくさんです。「自分さえよければそれでよし」ではなく、「自分も他人に何をする事ができるだろうか？」と、困っている人を「誰ひとり取り残さない(Leave no one behind)」の理念の元、お互いを助け合おうという精神を伝えているのもまた、SDGsなのです。

しもかわの「111」が「111」



今まで町民の皆さんとお話をする中で気づきは、皆さんの考え方がSDGsそのものであり、当たり前のようにSDGs達成のための行動を実践していることでした。ここではその会話の一部をご紹介します。

## 小学校5年生の外部講師による「SDGs」の授業にて



SDGsってなんですか？

世の中をより良くするための目標！

### ☆しもかわ自慢ポイント☆

授業開始で既に外部講師の先生が一番伝えたかったことを理解していました。SDGsを身近に捉え、これから地域の課題を解決し、より良いまちをつかっていく皆さんに力をもらいました。

■お問い合わせ  
政策推進課  
☎4-2511内線234  
☆4-251102



## 「ばくりっこ」にて

お隣さんの犬や、他の動物がかわいそうだから、少しでも優しい除草剤買ってるんだけど、おすすめはあるかい？

SDGs, 知ってるよ! ばくりっこがやっていることもSDGsなんですよ?

### ☆しもかわ自慢ポイント☆

誰ひとりのみならず、生き物一匹取り残さないため、環境に、そして生物多様性に配慮している!

このように、SDGsの考え方は新しいものではなく、私たちにとって「良いこと、優しさ、思いやり」をまとめた目標なのです。次回は「なぜ下川町でSDGsなのか」と題し、世界とのつながりをお伝えしたいと思います。お楽しみに!

## 「ありたい姿」掲示板

- 町民の皆さんのSDGsにつながる活動やまちづくりの関心事にお答えするコーナーを次回から始めます。“町内の面白い活動は？” “こんなことがしたい、知りたい” “私が気軽にできるSDGsの取組はこれだ！” などなど、皆さんの声をお寄せください。

## 「ありたい姿」掲示板 お問い合わせ

### 手書きの場合

行政情報コーナーの「知恵の環」提出用紙に記入し、ポストに投函、または、ファックス(4-2517)で送信してください。

### インターネットの場合

ホームページ(以下URL、またはQRコードからご利用いただけます。)  
<https://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/section/2020/03/chienowa.html>  
寄せられたご意見については、直接ご本人にお答えするほか、承諾いただいた場合は、ご意見を掲載する場合がございますのでご了承ください。

